



未来の夢計画

試験地区と非試験地区との協力について (2010-11年度より有効)

ロータリー財団の「未来の夢計画」によって導入された新しい補助金モデルによって、ロータリアンが国際的な人道的プロジェクトをはじめ、奨学生や職業研修チームの派遣といった活動に参加する方法が変わります。試験（パイロット）地区は、3年間の試験段階（2010-13ロータリー年度）中に、グローバル補助金と新地区補助金に参加し、新しい補助金モデルを検証することに同意しました。試験地区は、従来の財団プログラム（マッチング・グラント、国際親善奨学金、研究グループ交換）に参加することはできません。試験クラブや試験地区が提唱する活動には、新地区補助金とグローバル補助金を通じて財団からの支援が提供されます。

ただし、試験地区が非試験地区（試験地区ではない地区）と協力して活動することは可能です。以下の表は、財団が現補助金モデルから新しい補助金モデルへと移行する試験段階中に、試験地区と、非試験地区が協力して参加できる補助金とプログラムを説明しています。通常、協同提唱者を必要とする場合（グローバル補助金の場合）、試験クラブと地区は、ほかの試験クラブと地区とのみ協力することができますが、協同提唱者を必要としない場合（新地区補助金の場合）、試験地区とそのクラブは非試験地区と協力して活動することができます。

グローバル補助金は、試験地区間のみで利用するものであるため、非試験地区は、DDFや現金をこの補助金の下での活動資金の一部として寄贈することはできません。資金調達方法の制限を維持することが、新しいモデルの評価を行う上で不可欠となります。また、オンライン申請機能を利用できるのは、試験地区に限られるため、試験地区と非試験地区の間の協力活動の資金の支給は、新地区補助金の要件もしくは従来のプログラム要件に従って行われます。以下の表をご覧ください。

詳細はウェブサイト、(www.rotary.org/ja/fvdistrict) をご参照いただくか、Eメール (futurevision@rotary.org) でお問い合わせください。

試験地区が実施するグローバル補助金プロジェクトを支援しようとする非試験地区は、試験地区に直接DDFを寄贈することができます。寄贈されたDDFは、試験地区の裁量で、グローバル補助金プロジェクトに充当されることになります。地区から地区へのDDFの寄贈は、シェア・システム・シニア・コーディネーターのスティーブ・ライオンズ (Steve Lyons) が手配を担当しております。地区から地区へのDDF寄贈に関する詳細は、ライオンズ (steve.lyons@rotary.org) までお問い合わせください。

職業研修チーム／研究グループ交換チーム	
試験地区ができること	非試験地区ができること
グローバル補助金もしくは新地区補助金を活用して、職業研修チームをほかの試験地区に派遣する	GSEプログラムで、GSEチームを試験地区に派遣する
新地区補助金を活用して、職業研修チームを非試験地区に派遣する	GSEプログラムで、GSEチームをほかの非試験地区に派遣する
新地区補助金もしくはグローバル補助金を活用して派遣される、ほかの試験地区からの職業訓練チームを受け入れる	新地区補助金を活用して派遣される、試験地区からの職業訓練チームを受け入れる
非試験地区からのGSEチームを受け入れる	ほかの非試験地区からのGSEチームを受け入れる

奨学金/ 国際親善奨学金

試験地区ができること	非試験地区ができること
グローバル補助金もしくは新地区補助金を活用して、奨学生をほかの試験地区に派遣する	国際親善奨学金を活用して、奨学生を試験地区に派遣する
新地区補助金を活用して、奨学生を非試験地区に派遣する	国際親善奨学金を活用して、奨学生をほかの非試験地区に派遣する
新地区補助金もしくはグローバル補助金を活用して派遣される、ほかの試験地区からの奨学生を受け入れる	新地区補助金を活用して派遣される、試験地区からの奨学生を受け入れる
国際親善奨学金を活用して派遣される、非試験地区からの奨学生を受け入れる	国際親善奨学金を活用して派遣される、ほかの非試験地区からの奨学生を受け入れる

人道的プロジェクト/ マッチング・グラントと地区補助金

試験地区ができること	非試験地区ができること
グローバル補助金もしくは新地区補助金を活用して、試験地区で実施される人道的プロジェクトに資金を充てる	地区補助金を活用して、試験地区で実施される人道的プロジェクトに資金を充てる
新地区補助金を活用して、非試験地区で実施される人道的プロジェクトに資金を充てる	マッチング・グラントもしくは地区補助金を活用して、ほかの非試験地区で実施される人道的プロジェクトに資金を充てる
ほかの試験地区の新地区補助金もしくはグローバル補助金から提供された資金で、自地区内で人道的プロジェクトを実施する	試験地区の新地区補助金から提供された資金で、自地区内で人道的プロジェクトを実施する
非試験地区の地区補助金から提供された資金で、自地区内で人道的プロジェクトを実施する	ほかの非試験地区の提唱によるマッチング・グラントや地区補助金から提供された資金で、自地区内で人道的プロジェクトを実施する

留意事項：試験地区と非試験地区は、いずれも、ポリオ・プラスおよび国際問題研究のためのロータリー・センター・プログラムに参加する資格があります。

試験地区と試験地区でない地区の寄付に関してよく尋ねられる質問

問:なぜ試験地区とそのクラブは、試験地区でない地区やそのクラブと協力して、グローバル補助金やマッチン・グラントのプロジェクトを行なうことができないのですか。

答:グローバル補助金プロジェクトに参加する地区を試験地区のみに制限した理由はいくつかあります。まず、試験段階の成果を測る上で、きちんと管理された正確なデータを確保するために、試験地区と試験地区でない地区を分けました。次に重要なことは、グローバル補助金に関して同じ研修を受け、資格条件を満たした代表提唱者同士が、同じ補助金を利用することです。最後に、2013-14年に未来の夢計画が全面的に導入される前に、オンライン・システムが正常に機能していることを確認するため、会員アクセスの新しい未来の夢ページは、試験地区とそのクラブだけが使用できるようデザインされています。

問:グローバル補助金プロジェクトへの寄付に対するロータリー財団の上乗せ額は、どうなるのですか。

答:ロータリー財団は、試験地区とそのクラブからの現金寄付に対しては50パーセント、DDF寄付に対しては100パーセントを上乗せして支給します。

問:試験地区でない地区がグローバル補助金プロジェクトにDDFを寄付することがはきますか。

答:試験地区でない地区は、グローバル補助金プロジェクトにDDFを寄付することはできません。ただし、DDFの一部を試験地区に寄贈することはできます。寄贈されたDDFは、受領する試験地区の使用可能なDDFに計上され、同地区の裁量で使用されます。この寄贈は、特定のプロジェクトのために使われるのではなく、財団は同資金の用途に関する地区同士の合意を監視することもあります。すべてのDDF同様、寄贈されたDDF額は、基準を満たすグローバル補助金プロジェクトに使用される際は、ロータリー財団からの上乗せ資金を受領する資格があります。

問:DDFを寄贈するには、どうしたらよいでしょうか。

答:地区ガバナーと地区ロータリー財団委員長の両者が、地区対地区のDDF寄贈書式を記入した後、この書式をロータリー財団に提出します。寄贈額は、寄贈者側のDDFアカウントから差し引かれ、受領側のDDFアカウントに計上されます。この書式の入手をご希望の場合は、地区ガバナーまたは地区ロータリー財団委員長から、Steve Lyons (Steve.Lyons@rotary.org)にお問い合わせください。

問:試験地区でない地区やクラブは、グローバル補助金に現金を寄付することができますか

答:ロータリー財団は、試験地区でない地区やそのクラブからの現金寄付を受け付けておらず、現金寄付に上乗せすることはありません。グローバル補助金プロジェクトに現金を寄付することを希望する試験地区でない地区やそのクラブは、そのプロジェクトに支給される補助金以外の現物やサービスを支援するため、プロジェクトの提唱者に直接現金を寄付することができます。ただし、ロータリー財団からの上乗せ、またはポール・ハリス・フェローの認証の対象とはなりません。

問:試験地区やそのクラブは、マッチング・グラント・プロジェクトに寄付することができますか。

A: 答:試験地区やそのクラブは、マッチング・グラント・プロジェクトに現金またはDDFを寄付することはできません。ただし、試験地区は、DDFの一部を試験地区でない地区に寄贈し、受領地区の裁量でマッチング・グラントに使用してもらうことができます。その手続き方法は前述の通りです。

問:新地区補助金プロジェクトを支援するために、地区はDDFを試験地区に移譲することができますか。

答:新地区補助金は、試験地区の3年前の年次プログラム基金への寄付から生じたDDF額のみから支給され、恒久基金のシェア収益を含みます。他の地区からのDDFを寄贈されたことで、試験地区が使用できる新地区補助金額が増えることはありません。

問:未来の夢試験段階中に、試験地区と試験地区でない地区はどのように協力することができますか。

答:地区のDDFの寄贈に加え、試験地区と試験地区でない地区は、新地区補助金や地区補助金を通じて協力することができます。クラブと地区は、ProjectLINKと呼ばれるデータベースを使って、援助したいプロジェクトに直接現金を寄付することができます。